

アド・セラムの施工方法

施工について

【切断】

切断は木工用の鋸や丸鋸で充分です。切断する場合は、粉塵が出ますので、集塵機付きの丸鋸を使ってください。鋸刃の回転数を低くすると粉塵が少なく、スムーズに切断することができます。



切断

【取り付け】

●ビス留め

- ◇下地の軽鉄あるいは木胴縁に対し、タッピングビスで材料の表面から留めるのが一般的です。
- ◇木口に打つ場合は、予備穴を開けてから行ってください。カラーベスト釘やスクリュー釘は適しません。ドリルで木ネジを締め込んでください。木材に木ネジを締めるようにハイトルクで締め込んだり、締め込み後の増し締めなどは、穴が大きくなり木ネジ保持力が低下することがありますので避けてください。



取り付け

【パテ処理】

- ◇ビス等で留めた跡はパテで補修します。
- ◇角欠けなどの小さな損傷部分の補修は、損傷部分にシーラー処理を施し、乾燥させたらうで、通常のパテで補修してください。
- ◇角欠けが大きい場合は、厚塗り用パテを使用するか、またはエポキシ系、酢酸ビニル系の接着剤にアドセラムの切削屑を混ぜたものをパテ替わりに使用することも可能です。
- ◇通常のパテを厚塗りすると“ヤセ”が起こり、補修部にひび割れが生じます。この場合は数回にわけ(0.5～1.0mm)処理してください。



パテ処理

【接着貼り】

アド・セラムはシーラー処理を施していますから、そのまま接着できますが、現場で切断した面に接着する場合は、シーラー（関西ペイントの“レタンI.O.シーラー”）処理を施し、乾燥してから酢酸ビニル系木工用ボンドで接着してください。



接着貼り

【塗装】

- ◇アド・セラムはシーラー処理を施していますから、そのまま接着できますが、現場で切断した面に塗装する場合は、シーラー（関西ペイントの“レタンI.O.シーラー”）処理を施し、乾燥したらうで塗装してください。
- ◇シーラー処理した面は後に黄変しますのでクリア仕上げは避けてください。ラッカー系は好ましくありません。



塗装

シーラー剤及び上塗り剤

	種別	商品名	メーカー	標準塗布量 (g/m ²)	備考
シーラー剤	ウレタン系	レタンI.O.シーラー	関西ペイント	120～150	浸透性、薄茶色
パテ	エマルジョン系	一発パテ	関西パテ化工	一般型厚付	厚塗可能
上塗り剤	アクリル(溶剤)系	アクリタイト	大同塗料	適量	————
	アクリル(水性)系	HI-ビニレックス	日本ペイント		リシン可
	塩化ビニル系	ビニボンNo.100	関西ペイント		————
	ポリウレタン系	タイルラック上塗	日本ペイント		————

●上塗り剤は、ほとんどのものが可能です。

品質特性

[規格寸法等について]

物性種	試験規格等	単位	物性値
見掛け密度	JIS A 5430	g/cm ³	0.45 以上 0.85 未満
曲げ強さ	JIS A 5430	N/mm ²	5.9 以上
含水率	JIS A 5430 (類似)	%	5.0 以下
層間強度	JIS A 1612 (類似)	N/mm ²	0.3 以上
木ねじ保持力	JIS A 5905	N/本	196 以上

[参考性能について (規格値ではありません)]

物性種	試験規格	単位	物性値
曲げヤング係数	JIS A 5430 (利用)	N/mm ²	2384
圧縮強さ	JIS A 7220 (類似)	N/mm ²	8.9
吸水率 (at 24hr.)	JIS A 5430 (類似)	%	124
吸水による長さ変化率	JIS A 5430	%	0.04
釘引き抜き	JIS A 2101 (類似)	N/本	228

[他の建材と比較]

(◎:優、○:良、△:可、×:不可)

	不燃	加工	耐衝撃	寸法安定性	塗装	曲面	比重
アド・セラム	◎	◎	△	◎	◎	◎	0.5
木材	×	◎	○	×	○	△	0.5
FRP	×	○	△	△	○	△	0.3
石こう	◎	△	△	○	◎	△	2.0